



SASEBO WEEKLY

佐世保ロータリークラブ

会長・飯田 満治 幹事・古賀 巖

事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323

例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 22 年 9 月 22 日

第 2,948 回例会

NO 11

《本日》会員数 75 名 (出席免除会員 24 名)・出席 54 名・免除者欠席 11 名・欠席 10 名・ビジター 1 名 ・出席率 72.00 %

《前々回》会員数 75 名 (出席免除会員 24 名)・出席 56 名・免除者欠席 11 名・欠席 8 名・メークアップ 8 名・修正出席率 100.00 %

会長挨拶

会長 飯田 満治 君

まだまだ暑い日が続いていますが、予報によると23日の秋分の日を境として秋らしい気候になるそうです。まさに「暑さ寒さも彼岸まで」のことわざ通りの今年の夏でした。



さて、現在、中国漁船衝突事故から、日中関係が少しギクシャクいたしております。そのような中、私は、長崎市内で17日に開催された中国建国61周年記念祝賀会に出席しました。また、19日には、佐世保を訪問されたMU中国東方航空の観光視察団に、ホストとして歓迎の言葉を述べたりいたしました。いずれも今後爆発的に増えるであろう中国人観光客を、長崎県に誘致しようという動きであります。しかしながら、何か盛り上がりがある感じがあって、私の観光業は、まさに自由な往来が保証された平和があってこそその業種だと、改めて感じた次第です。

続きまして60周年事業についてであります。来月の10月13日の例会を、60周年アワー例会といたしており、それまでに部会及び委員会の開催をお願いいたしましたところ、早速、記念式典部会が開催されました。また、本日の例会終了後は、記録誌委員会が開催されま

す。その後、順次、部会・委員会が開催予定であります。会員の皆様には、お時間をいただきますが、どうぞよろしくお願いいたします。

今日は中秋の名月の日です。私たちは、来月の第一例会の10月6日に、観月例会が企画されていますが、その日は新月の日で、月が出ていませんので、今日の夜に自宅などで、先に名月を愛でていただければと思っています。

例会記録

- ロータリーソング「それでこそロータリー」
- 卓話者
オリンパス (株)
徳植 弘道様
- ビジター
佐世保南RC 橋本 正喜君

幹事報告

幹事 古賀 巖 君

1. 国際ロータリー日本事務局 経理室

10月のロータリーレート
1ドル 86円 (現行88円)

2. 第2740地区幹事 酒井田正宏 君

- ①クラブの出席率の算出式について
- ②地区ホームページ
9月21日更新のお知らせ

3. 九州文化学園 理事長 安部 直樹 様
長崎国際大学国際観光学会
会長 岩本 敏夫 様
長崎国際大学国際観光学科10周年記念講演
およびシンポジウムのご案内
開催日／平成22年10月16日(土)
15:15～ 記念講演
16:25～ シンポジウム
会 場／長崎国際大学2101教室

委員会報告

■60周年記念行事実行委員会

委員長 中島 祥一 君

9月15日 18時30分より記念式典
事業委員会物故会員慰霊式祭委員
会が行われました。詳しくは委員
長の方より報告いたします。



■60周年記念式典委員会

副委員長 富永 雅弘 君

○物故会員慰霊祭委員会

2月23日、創立記念例会で実
施。形式、招待者等については
委員会にて検討する。



○記念式典委員会

5月8日、九十九島観光ホテルで18時開会
実施。招待者等については委員会にて検討す
る。

■60周年記念記録誌部会

委員長 西村正一郎 君

本日1回目の打ち合わせを例会
終了後、7階和室で開催します。



■ローターアクト委員会

委員長 高木 友輔 君

かねてからご連絡しておいま
した、長崎国際大学ローターアクトク
ラブの公式訪問例会が、いよいよ
本日19:00よりハウステンボスJR全
日空ホテルにて開催されます。松
永会長をはじめ、メンバーの成長の姿を是非
ご覧いただければと思います。



■職業情報・職業活動表彰委員会

委員長 黒木 政純 君

RI第2740地区 2010～2011年度

「職業奉仕部門研修セミナー」報告

と き／2010年9月18日(土)

ところ／有田町・佐賀県立九州
陶磁文化館



特別講演「職業奉仕(職業サービス?)について」

講師：RI第2700地区パストガバナー

廣畑 富雄 様(福岡西RC)

職業奉仕という言葉は、ロータリーの4大奉
仕の中でも、もっともわかりにくいと言われ
ます。職業を通じた奉仕活動ならば、例えば
弁護士が無料で法律相談をしたり、医者が無
医村でボランティア診療をすることのように
思われますが、それは社会奉仕になります。
英語のVocational Serviceを職業奉仕と訳した
ために誤解されやすい。戦前の米山梅吉氏は
「職業向上サービス」と訳された。Serviceと
は、人のためになる考えや行為であり、奉仕
よりもはるかに概念が広いものです。

またVocationalは天職、天から与えられた世
の中のためになる職業という意味ですが、す
べての職業が天職であり世の中のためになる
職業です。4つのテストで代表されるように、
天職を通じたサービスをする。相手のこと
を考え、皆のためになるように、そういう職
業活動をする。また、ロータリアンとして高
い倫理性を保つ。結果として、長い目で見れ
ば、それがビジネスの繁栄にもつながるとい
う考えです。

現在のロータリーの衰退は日本だけではあ
りません。世界的にも出席率は60%を切っ
ている。例会をもっと大切に、友情を大事に
することが基本です。ポール・ハリスや戦前
のガバナーたちの原点に戻り、ロータリー
の魅力を再確認してください。

以上、講演内容の要約です。

慶 祝

親睦活動委員会 高橋 理一 君

○結婚記念月のお祝い

下田 弥吉・律子 様ご夫妻 (7日)
納所 佳民・季代子様ご夫妻 (12日)
中村 徳裕・真理子様ご夫妻 (15日)
小川 芳寛・典子 様ご夫妻 (16日)
才木 邦夫・美子 様ご夫妻 (23日)
大野 高広・可奈 様ご夫妻 (24日)
黒木 政純・結花 様ご夫妻 (28日)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 松本 由昭 君

飯田 満治 会長、古賀 巖 幹事
増本 一也 副幹事、山下 尚登 君

オリンパス(株)福岡支店長の徳植弘道様の卓話に期待してニコニコします。

山下 登 君

オリンパスさんの卓話に期待して!!

西村正一郎 君

先週、出席100%のお祝いを頂き、ありがとうございました。

才木 邦夫君、黒木 政純君、納所 佳民君
小川 芳寛君、大野 高広君

結婚記念日のお祝いありがとうございます。

卓 話

『オリンパスの事業と今後の展望』

オリンパス(株)福岡支店
支店長 徳植 弘道 様



オリンパスの事業領域ですが、長い経験によって培われたレンズの光学技術と、最先端のデジタル技術が融合したOpto-Digital-Technologyを基にして、カメラ・デジカメの映像事業、顕微鏡などのライフサイエンス事業、工業用内視鏡の産業事業、更に、内視鏡などの医療事業の4つを主要事業として捉えております。

オリンパスの事業分野別に売り上げの状況を見てみますと、内視鏡を中心とする医療事業分野が約40%のウェイトを占めております。ライフサイエンスも含めると医療関係のウェイトがほぼ半分を占めるようになっております。こう見ると、オリンパスという会社は、皆さんのイメージとは異なり、医療機器のメーカーという意味合いが強くなってきております。そこで、オリンパスにとって最もウェイトが高い内視鏡について、内視鏡の発展の歴史やこれからについて話をさせていただきます。

現在の内視鏡の原型は、1949年に東大分院の宇治達郎先生からオリンパス光学工業(当時)に「患者の胃の中を写してみるカメラをつくってもらいたい」という依頼があり、ここから現在の内視鏡の歴史が始まりました。さまざまな苦労の末、極めて小さなカメラ本体及び光源(超小型電球)を軟性管の先端に取り付けた「ガストロカメラGT-I」を完成させました。

1960年代に入って、アメリカで開発された新素材「グラスファイバー」を内視鏡にとり入れ、「ファイバースコープ付胃カメラ」が開発され、ようやく直接胃内を見て、写真が撮れるようになったのです。

1975(昭和50)年頃には、胃カメラの時代は終わり、完全に「ファイバースコープ」に取って代わりました。更に、技術革新が進み、グラスファイバーを介して画像を見るのではなく、直接スコープの先端に超小型のCCDカメラを取り

ニコニコボックス 本日合計 11,000円
累 計 252,000円

付けたビデオスコープと進んできました。

最初は、見るだけであった内視鏡も、次の段階では、処置や治療をするようになってきました。内視鏡に処置用のチャンネル（管）を作って、それに処置具を通して処置や治療をしようとするものです。最近では、胃や大腸にある腫瘍をその処置用のチャンネルと処置具を使って、切除するというEMR（内視鏡的粘膜切除術）やESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）という手技も開発されています。この手技のメリットは、胃を全摘や部分切除する大きな手術を回避することができ、患者さんへの身体的精神的な負担が小さく、回復までの期間が短くてすむのです。

外科領域でも、内視鏡を使った治療が盛んに行われております。

1980年代には、いままで開腹して手術を行ってきたものをおなかを切らずに、おなかに数か所の穴（切開）をあけて、腹腔鏡を用いて、おなかの中の様子を見ながら手術を行う手技が開発され、一気に普及してきております。盲腸の手術、胆嚢の摘出と進み、現在、胃や大腸の切除まで行うようになってきました。この内視鏡外科手術のメリットとしては、痛みが少なく回復も早い、手術後の癒着がほとんど起こらない、短期入院で経済的（胆嚢摘出手術の場合で入院期間は1～5日）、手術の跡がほとんどわからない、があげられます。ただ手術所要時間がやや長いのがデメリットとなります。

また、最近ではより低侵襲を目指した手術手技の開発が進められてきており、現在、1つの穴で全てをまかなおうとする単孔式内視鏡手術を研究してきています。

これからの内視鏡について、少し話をいたします。既に発売し、徐々に普及が進みつつありますが、これからの内視鏡の形として期待されているのは、カプセル内視鏡です。手のひらに乗るようなちょっと大きな錠剤、直径10mm、長さ25mm前後のカプセルです。カプセルにはCMOSやCCDで構成されたカメラ及び無線装置を内蔵しております。患者が内服したカプセル内視鏡は、蠕動運動によって消化管内を運ばれ、

前進しながら非侵襲的に消化管内を撮影し、画像データを体外に送信する。画像データの受信は、患者が装着するベストに内蔵された受信機で行います。撮影を終えたカプセルは自然排出されます。カプセルは再使用しない（使い捨て）。

最後に、現在、オリンパスでは、「ブレイブサークル 大腸がん撲滅キャンペーン」に参加しております。大腸がんの死亡者数は、この20年で2倍以上に増え、原因は、日本人の食事の欧米化にあるともいわれております。現在では、女性の死亡原因の第1位となっております。でも、この大腸がんは、早期に発見し、治療を行えば、90%以上の確率で完治できるといわれております。

2020年までの将来予測では、日本人のがん罹患数の1位になるといわれる大腸がん。そんな未来に歯止めをかけるべく2007年2月にスタートしたのが、「ブレイブサークル 大腸がん撲滅キャンペーン」です。大腸がんで亡くなる方をひとりでも減らしてゆきたい。そのために、大腸がん検診受診について広く継続的に呼びかけ、受診の輪をひろげていくことが活動の趣旨です。

大腸がん検診への関心を高めていくため、ウォーキングや展示イベント、公開フォーラム、音楽イベント、公共施設へのポスター掲示等の活動を通じて、大腸がん検診受診を広く呼びかけています。

※紙面の都合上、一部割愛しております。

* 次回例会予告 *

卓話予定者

佐世保国際交流員 王 曉 琴 様

(今週の担当：松尾 文隆)

(カメラ担当：石井 正剛)

クラブ会報委員会

委員長 松尾 文隆
副委員長 納所 佳民

委員 石井 正剛・幸良 秋夫
三浦桂一郎・高橋 理一